# **The Principal Report**

# TK通信(12月号)

December/28/2023/ VOL 017

# 【出会いに勝る学びなし】

人生において最も重要なことは「出会い」だと思っています。出会いを通して、人は気づき、学び、感じ、変化していくものです。そして、たくさんの出会いの中で、こんな人になりたい、こんな生き方をしたい、こんなキャリアを歩んでみたいと思い描いていきます。一つの出会いが、その後の人生に大きな影響を与えることだってありますよね。

さて、2023年が終わろうとする今、この1年間を振り返ってみて、どんな出会いがありましたか。自分に大きな影響を与えるような素敵な出会いがありましたか。きっとたくさんの出会いがあったと思いますが、あまりその出会いを振り返ることはないものです。ぜひ、1月から12月までに自分が誰と出会ったのか、そして、なぜそれが大きな影響を与えることになったのかを考えてみましょう。おそらく、それが自分の「価値観」に大きく関係するものだと思います。自分自身をより良く分析し、客観視する上でも、価値観を正しく理解することはとても重要です。

僕も今年たくさんの人との出会いがありました。1年生の皆さんが入学し、295名の生徒たちとの出会いがあり、いろんなことを教えてもらいました。そして、2、3年生の中でも、これまで話したことなかった生徒とも会話したり時間を過ごすこともできたり、いい出会いがたくさんありました。学校外の方々とも、新たな出会いが本当にたくさんあり、自分のキャリア、人生に大きく影響を与える出会いも多くありました。

その中で、僕が一番大きかったなと感じる出会いが12月にありました。2年生の修学旅行でセブ島に一緒に着いていきましたが、セブ島で生きる人々、暮らし、文化といったものとの出会いにより、僕の価値観が大きく揺さぶられることとなりました。フィリピンのセブ島は、観光都市ではありますが、発展途上であり、インフラの整備もまだまだ不十分です。日本では当たり前の綺麗な水、トイレ、電気、ガスは、セブ島では決して当たり前ではありません。いたるところにスラム街のような場所があり、治安も決して良くありません。整備されていない場所も多く、衛生面も決して良いとはいえない環境です。

日本人の目から見てショッキングな光景に、「かわいそう」「残念」「恵まれていない」「不幸」という感情を 抱いてしまいがちです。実際に私もそのように感じた瞬間もありました。しかし、現地の方々の表情は全く違いま した。バスから手を振ると、誰もがとても純粋な笑顔で手を振りかえしてくれます。道行く人と会話するとキラキ ラした表情で接してくれます。街行く人、お店で飲食をする人は皆が笑顔です。そこには日本とは違う価値観があ り、日本とは違った幸せの形がありました。経済的な豊かさや、インフラが整備されていることや、便利さで溢れ ていることだけで、人の幸せは決定づけられないということを突きつけられました。

修学旅行を通して生徒たちは多くの経験をすることができました。観光地を周り、買い物をし、アクティビティを楽しみました。その中で、何よりも学びが多かったのは、人との関わり合いといだったと思います。自分のこれまでの価値観に大きく影響を与え、新しい考え方、モノの捉え方をわたしたちに授けてくれました。出会いに勝る学びはありません。

さて、今年も残すところあとわずかです。ぜひ1年間を振り返り、家族や友人との有意義な時を過ごしてもらいたいと思います。1月、再会できることを楽しみにしています。







## KIC スタディツアー 20名が来校しました

実に4年ぶりとなるKardinia International CollegeからのJapan Study Tourを受け入れました。今回は生徒と先生合わせて20名の参加ということで、多くの生徒や先生方にホームステイのご協力をいただき、本当にありがとうございました。KICの生徒たちにとってホストの皆様との出会いは、これからの人生でかけがえのない宝物となったと思います。

10日間の滞在でしたが、授業への参加、放課後の活動、ふじさん教室訪問、印野小学校訪問、クリスマスパーティ開催、1年α組との協働プロジェクト発表、さよならパーティと盛りだくさんの内容となりました。時間が経つにつれて本校の生徒もKICの生徒との距離が縮まり、校内で楽しそうに過ごす姿が見られました。

出発の朝、名残を惜しむ生徒や家族の姿を見て、込み上げるものがありました。 この瞬間こそが、本校が最も大切にしたい学びなのだと。感謝、惜別、友情、親 愛、絆。それらすべてが詰まった場だったと思います。

繰り返しになりますが、人生においてもっとも大切なことは「出会い」です。今 回のKICの皆さんとの出会いは、私たちに多くの学びをくれました。そして、KIC の生徒にとっても同じだと思います。お互いに、この人に出会えて良かったと、感 じられた素敵な機会となりました。



## 高尾祭カラオケ大会 またしても

11月25日(土)御殿場市にて高尾祭が開催されました。昨年に引き続き、今回も「カラオケ甲子園」が開催され、本校からは渡辺さん(3年)と高村さん(1年)&校長2組が出場しました。昨年、校長と一緒に出場したせいで優勝を逃す羽目になった渡辺さんは、今回は決意のソロでの参戦。相方を失った校長は高村さんからのオファーをいただき、なんとか出場にこぎつけました。

今回もレベルの高い出場者が集まる中、見事なパフォーマンスを見せたのが渡辺さん。担任やクラスメイトが見守る中、歌手顔負けの美声を披露し、そしてそのまま優勝!素晴らしいステージをありがとうございました!



### 年末年始は「大笑い」しよう

笑う門には福来たるという言葉があるように、笑うことに は多くのメリットがあると言われます。以下紹介します。

- 1.健康になる(免疫力アップ)
- 2. ポジティブな気持ちになる
- 3.幸福度が上がる
- 4.他の人に笑顔が伝染する
- 5. コミュ力が上がる

などなど。いいことだらけなんです。しかめ面や機嫌悪そうな人よりも、笑顔の人と話したいと思うのは、どんな国でも、いつの時代も同じものです。自然な笑顔で挨拶するだけで、人間関係は良好なものとなります。コロナ禍を経て、失われた「豊かな表情のコミュニケーション」を取り戻す時ですね!年末年始、ぜひ大笑いしてください!





#### 保護者の皆様へ

いつも本校の教育活動にご理解をいただき、さまざまな形でご協力をいただき、誠にありがとうございます。2023年も残すところいよいよわずかとなって参りました。この1年間も多くのご支援をいただき、こころより感謝申し上げます。

生徒たちにとってどのような1年であったのか、ぜひご家庭で振り返りの時を持っていただけたらと思います。良いことも、うまくいかなかったこともたくさんあったかと思います。そしてうまくいかないことの数だけ、自己成長や行動変容へとつなる機会があったと思います。我々大人が思っている以上に、生徒たちの内面では大きな変化が起きています。そして、我々が思っている以上に、生徒たちはいろんなことを考え、心で感じ取っています。これからの成長へと繋げていくためにも、それらを年末年始に言語化し、新たな始まりの時を迎えてもらいたいと思います。また3学期、元気な笑顔で再会できることを心より楽しみにしております。よいお年をお迎えください。

